

総合計画	1章 5章	共に築く次世代につながるまち 地域資源と地域活力があふれるまち				3節 5節	交流の推進 地域資源の活用(観光振興)				
事務事業名	世界的観光立島事業					新規	所属部	産業振興部			
						継続	所属課	商工観光課			
予算科目	款	7	商工費		項	1	商工費		目	5	世界的観光立島 事業費
予算の状況	予 算 額 (千円)		財 源 内 訳								
	下段:前年度予算額		国 費		県 費		地方債		その他		一般財源
	108,742		34,177						40,388		34,177
	107,336		44,511						18,314		44,511
事業目的	「世界的観光立島・淡路市」の実現に向けて淡路市の魅力を高め、定住・交流人口の拡大等を図り、美しい淡路市を目指し、地域活性化を図る。										
事業概要等	【事業概要】 「世界的観光立島」の戦略目標として、「プロモーション」、「食」、「教育」、「インバウンド」事業を主として展開する。 事業実施箇所： 淡路市 事業実施年度： 平成22年度 ～ 予算の状況(主なもの) 需用費（消耗品費、印刷製本費、修繕料）5,969 千円 役務費（通信運搬費、広告料、手数料、損害保険料）46,928 千円 委託料45,962 千円 業務委託料 （デジタルスタンプラリー委託業務）16,335 千円 （SNSプロモーション委託業務）6,699 千円 （万博アフター用動画制作委託業務）5,566 千円 （淡路市PR資材制作委託業務）757 千円 パンフレット等作成委託料 （淡路市観光ガイドブック(概要版)作成委託業務）2,214 千円 （まち歩きイラストマップ作成委託業務）440 千円 観光案内所業務委託料 （明石港観光案内所、アバター観光案内所）7,800 千円 使用料及び賃借料4,804 千円 （アバター観光案内設置場所使用料）3,975 千円 負担金補助及び交付金4,362 千円 （食のブランド「淡路島」推進協議会負担金）900 千円 （淡路市観光イベント補助金）1,962 千円 （アフターコロナGo To Awaji City事業補助金）1,000 千円										
	【事業実績の推移】 (千円)										
	年度	R2		R3		R4		R5		R6(見込)	
	決算額	6,070		8,134		11,153		18,356		100,852	
	【財源内訳】										
	国 庫:新しい地方経済・生活環境創生交付金		34,177 千円								
	その他:夢と未来へのふるさと基金繰入金		40,386 千円								
	雑入(グッズ販売料)		1 千円								
	雑入(その他雑入(LINEスタンプ使用料))		1 千円								

事業概要等

1 「プロモーション」に関する事業 93,980千円

・くにうみ神話プロモーション事業 1,500 千円

【事業概要】

国生み神話に関係する他市町のイベントにおいて、市のプロモーションを行う。また、本市においても「淡路島くにうみ神話祭」を行い、関係市町や団体にプロモーションの場を提供し、淡路市が国生み発祥の地であることを広くプロモーションする。

・「あわ神」「あわ姫」PRキャンペーン事業 1,720 千円

【事業概要】

イベント等にあわ神・あわ姫を派遣し、市の観光プロモーションを行うことで、観光客の誘客を促進する。

淡路市マスコットキャラクター（あわ神・あわ姫）グッズ（吹き戻し、ビニール手提げ袋、あわ神ぬいぐるみ）等を用いたPRを行う。

・淡路市イベント事業 3,585 千円

【事業概要】

2025大阪・関西万博を機に、物価高騰等の景気後退からの脱却を目指し、本市と全国のマスコットキャラクターが、地域の観光と製品のPRを行うためのイベントを開催する。

・観光PRイベント出展事業 847 千円

【事業概要】

世界最大級の旅の祭典であるツーリズムEXPOジャパン2025（愛知・中部北陸）へ出展し、観光ガイドブックを軸とする観光商品造成に向けたPRを行う。

・明石港観光案内所事業 1,167 千円

【事業概要】

明石港の高速船待合所に観光案内所を設置することで、観光客に淡路島の魅力や情報を伝えるとともに、海上交通や北部生活観光バスなどの交通手段の利用促進を図る。

・「iineawaji」事業 528 千円

【事業概要】

観光情報発信のツールとして欠かせないInstagramを活用しての観光プロモーション事業を展開する。

市による観光スポットや魅力の情報発信に併せて、観光客が市の魅力とハッシュタグ「#iineawaji」を付けて投稿することにより、相乗効果で認知度向上及び誘客を図る。

・観光ガイドブック増刷事業 939 千円

【事業概要】

令和5年度に制作した観光ガイドブックの増刷を行い、2025大阪・関西万博等のイベントで広く配布することで、市のPRの強化につなげる。

・JR西日本プロモーション広告事業 18,000 千円

【事業概要】

京阪神ターミナル駅のデジタルサイネージ（大阪駅、新大阪駅、三ノ宮駅、京都駅、天王寺駅及び京橋駅全207面、15秒・約3ヶ月）へ観光情報を掲載し、駅利用者に広く本市をPRする。

事業概要等

【事業実績の推移】

令和6年度

掲載場所: ①大阪駅、新大阪駅、三ノ宮駅、京都駅、天王寺駅及び京橋駅
②梅田セントラルビジョン

掲載期間: ①令和6年7月15日～令和6年8月11日
②令和6年8月 5日～令和6年8月11日

・アバター観光案内業務委託業務 10,608 千円

【事業概要】

2025大阪・関西万博が開催されるため、デジタル技術を活用したアバターによる観光案内を継続する。関西国際空港と淡路ハイウェイオアシスの2地点において、淡路市マスコットキャラクターのアバターによるきめ細やかな案内業務を行い、地域における観光人材の確保を図る。

・関西国際空港プロモーション広告事業 22,130 千円

【事業概要】

2025大阪・関西万博が開催されるため、関西国際空港において、国際線向けのデジタルサイネージ(9面、15秒・約5ヶ月)へ掲出予定であり、国内線及び国際線の空港利用者に広く本市をPRする。

【事業実績の推移】

令和6年度

掲載場所: ①関西国際空港第1ターミナルビル1階国際線・国内線到着フロア
②大阪国際空港中央ブロック2階出入口通路南側
③神戸空港保安検査場入口上

掲載期間: ①令和6年5月11日～令和7年3月31日(予定)
②令和6年5月11日～令和7年3月31日(予定)
③令和6年6月 1日～令和7年3月31日(予定)

・デジタルスタンプラリー事業 16,335 千円

【事業概要】

デジタルマップによるデジタルスタンプラリーをブラッシュアップして実施し、まち歩きの魅力創出を図ることで、地域周遊型観光を促し、観光消費額の増につなげる。

【事業実績の推移】

令和6年度

対象地域: 岩屋地域

・SNSプロモーション事業 6,699 千円

【事業概要】

インフルエンサーを起用したInstagram上のSNSプロモーションを実施する。フォトジェニック等のテーマ性による旅行意欲向上のための情報発信を行い、フォロワー数を増やすことで、まち歩きの促進と観光消費額への連動効果につなげる。

・淡路市PR資材制作事業 757 千円

【事業概要】

新デザインの観光ポスターや観光イベント出展用等のPR資材を制作する。

・まち歩きイラストマップ作成事業 440 千円

【事業概要】

観光ガイドブックを補完するまち歩きイラストマップを制作し、観光ガイドブックやデジタルスタンプラリー、HP等と併せて活用することで、まち歩きを推進するツールとして観光消費額の増につなげる。

【事業実績の推移】

令和6年度

対象地域：岩屋地域

・淡路市観光ガイドブック概要版制作委託業務

2,214 千円

【事業概要】

令和5年度に制作した観光ガイドブックの内容を圧縮したA5サイズ・12ページ想定
の概要版を制作する。QRコードを活用しながら、デジタルへの遷移も促し、HP
やSNSと連携して情報発信を行う。

・神姫バス神戸三宮バスターミナル広告事業

231 千円

【事業概要】

神姫バス神戸三宮バスターミナル待合所にあるデジタルサイネージ(1面、15
秒・約6ヶ月)へ掲出し、バス利用者へ訴求する広告展開を行う。

・Discover Japan本誌掲載事業

5,280 千円

【事業概要】

市制20周年特別企画として、発行部数10万部の雑誌『Discover Japan』へ周年
タイアップ企画を掲載する。見開き2ページのメインビジュアルと2ページの解説を
掲載した計4ページで、市制20周年の歩み・阪神・淡路大震災30周年の内容を紹
介し、本市のブランド価値を高め、魅力発信を行う。

・Discover Awaji 2025事業

1,000 千円

【事業概要】

淡路市商工会が実施する本事業については、訪問した観光客に対して付加価
値の高い旅を提供するために、これまで商工会として育成に取り組んできた観光
ガイドを活用し、旅行メディアやインターネットを通じて、旅行者に適した観光ガイ
ドを紹介していく。

事業概要等

2 「食」に関する事業 1,119千円

・食のブランド「淡路島」推進協議会

900 千円

【事業概要】

食のブランド「淡路島」のイメージアップと消費拡大、地元産品の魅力づくりを進
め、農水産業や地域の振興を図る。

・食の観光大使事業

219 千円

【事業概要】

本市にゆかりのある者を通じて、本市の食文化、観光資源等の魅力ある情報
を広く国内外に発信し、観光客の誘客促進を図り、食材の魅力を発信する。

3 「教育」に関する事業 770千円

・観光立国教育・子ども観光大使事業

770 千円

【事業概要】

将来の観光を担う子どもたちのふるさと愛を育むため、学校及び関連機関と連携
して観光教育(観光・歴史・文化)を実施する。
講座を開設し、認定試験に合格した子どもたちを「子ども観光大使」に認定すると
ともに、過去に「子ども観光大使」に認定された子どもたちのグレードアップを図る。
市内観光施設での観光講座を開催し、観光体験を情報発信できる人材の育成を
図る。

【事業実績の推移】

(人)

年度	R2	R3	R4	R5	R6(見込)
人数	-	-	27	25	21

※令和2年度・3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により実施せず

4 「インバウンド」に関する事業 10,059千円

・公衆無線LAN普及事業

1,001 千円

【事業概要】

近年のスマートフォンやタブレットの爆発的な普及により、高速で快適なインターネット環境の需要が増加しているため、公衆無線LAN整備により、外国人観光客の利便性向上、更なる誘客促進を図る。

【事業実績の推移】

平成29年度：市内5箇所に設置

津名港ターミナル、岩屋ポートターミナル、北淡震災記念公園、
パルシェ(香りの館)、東浦バスターミナル

※利用料：無料、1回当たりの接続時間15分(1日最大8回まで)

・関西国際空港と連携した万博アフター用動画制作委託業務

5,566 千円

【事業概要】

関西国際空港タイアップにより、万博終了後の訪日外国人のリピーター確保に向けた空港を起点とする旅動画の制作を行う。空港内の撮影や関西エアポートの自社SNS発信などの完全協力により、本市と空港の協力企画として広くインバウンド向けに発信する。

・インバウンド向け地域コーディネーター育成事業

2,992 千円

【事業概要】

令和6年度に制作した翻訳版観光ガイドブックを活用したインバウンド向け旅行商品の造成に取り組むために、観光ガイドブック掲載地点を巡るファムトリップを実施する。

2025大阪・関西万博が開催されるため、より多くの訪日外国人向けにPRできるよう、実践によるアテンドノウハウを磨き上げ、地域コーディネーターの育成強化に取り組む。

・インバウンド推進事業(Awaji Art Circus)

500 千円

【事業概要】

世界各国からアーティストが集結し、約1ヶ月間、複数箇所で様々なパフォーマンスを行い、観光客の誘致につなげる。

また、アーティストは、得意なパフォーマンスの披露に併せて、自ら歴史や自然を堪能し、伝統文化を体験し、魅力を世界へ発信する。

5 「その他」に関する事業 2,814千円

・電動レンタサイクル貸出事業

1,014 千円

【事業概要】

電動アシスト自転車の貸出業務を行い、観光施設等への誘客を図る。

【事業実績の推移】

(人)

年度	R2	R3	R4	R5	R6(見込)
利用数	863	1,224	1,531	1,310	953
(津名)	36	57	54	44	38
(岩屋)	827	1,167	1,477	1,266	915

※津名港観光案内所 … 設置台数6台

※岩屋観光案内所 … 設置台数17台

【根拠法令等】 淡路市レンタサイクル利用規則

・その他観光PR

1,800 千円

【事業概要】

世界的観光イベントに係る消耗品 等

事業概要等